

香川大学の平成17年度に係る業務の実績に係る評価結果（概要）

（評価の詳細は、別添資料「国立大学法人香川大学の平成17年度に係る業務の実績に係る評価結果」をご参照ください。）

○国立大学法人評価結果の構成

- 1 全体評価
- 2 項目別評価
 - I. 業務運営・財務内容等の状況（5種類で評価されます。末尾をご参照ください。）
 - （1）業務運営の改善及び効率化
 - （2）財務内容の改善
 - （3）自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供
 - （4）その他業務運営に関する重要事項
 - II. 教育研究等の質の向上の状況（中期目標・中期計画期間終了後に評価されます。）

1 全体評価

香川大学は、学生中心の大学を目指し、魅力ある大学作りに取り組んでいる。学長特別補佐の設置等で、事務職員と一体となって企画・立案するための環境を整え、重点化方策で中期目標の実行へ成果を上げつつあり、評価できる。

2 項目別評価

I. 業務運営・財務内容等の状況（5種類で評価）

（1）業務運営の改善及び効率化

①評価結果……**中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。**

②評価された取り組み例

- ・グループ制を基本とする事務組織再編と新人事制度（目標管理・評価制度）が導入されている。
- ・学生中心の大学を目指し、学生委員を加えた「大学づくり委員会」が設置されている。

（2）財務内容の改善

①評価結果……**中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。**

②評価された取り組み例

- ・企業見学会、企業等との連携型インターンシップの実施、大学シーズの発信等による共同研究等の実施など外部資金の獲得額が対前年度比1億3000万円増加した。
- ・附属病院での経営改善プロジェクトでの増収策（1億8700万円増）、経費節減策が実施されている。

（3）自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供

①評価結果……**中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。**

②評価された取り組み例

- ・教員の教育活動評価実施要領が策定されている。
- ・平成16年度評価委員会の指摘事項について、改善に向けた取り組みが行われている。

- ・大学の基礎情報の一元管理を可能とするシステム（大学基礎情報データベースシステム）が構築され、多用途へのデータ活用が可能となっている。

（４）その他業務運営に関する重要事項

①評価結果……**中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。**

②評価された取り組み例

- ・施設調査を行い、有効活用を図っている。
- ・産学連携活動が社会から信頼されるように利益相反ポリシーが定められている。

③課題

- ・全学的・総合的な危機管理体制の確立。

Ⅱ．教育研究等の質の向上の状況（年度評価はしない。中期目標・中期計画期間終了後に評価される。）

○注目される取り組み例

- ・学生による授業評価の実施と分析結果の学内公表、ピアレビューの実施、部局毎にFDを実施するなど授業改善の取り組みが行われている。
- ・外部機関と共同研究を実施することにより、地域の科学技術の発展と産業に寄与すること等を目的として微細構造デバイス統合研究センターが設置されている。
- ・学長裁量経費によるプロジェクト研究の報告会を実施し、外部有識者による進捗状況の評価が行われている。また報告会の実施により部局を横断する新たな課題の研究が立ち上がっている。

<参考>

評価の種類

- ・中期目標・中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
- ・中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
- ・中期目標・中期計画の達成に向けておおむね順調に進んでいる。
- ・中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている。
- ・中期目標・中期計画の達成のためには重大な改善事項がある。